



私 と 乗 物

私はこの世に生を受け、まだ20数年にしかならないが、それでも結構さまざまな乗物に巡り会ったと思う。

まず子供心にも覚えているのが、チンチン電車である。私が生まれて3つか4つのころ、水戸の街にもまだチンチン電車が走っていた。その電車に、父に手をひかれて(というか、ひっぱられて)乗ったり、大工町界限を母と歩いていて電車を見たりしていた。(そのころから私は大工町が好きだったんですね。)昔の写真は「セピア色」というが、そのような色あいでその時の風景が私の脳裏に焼きついている。

やや大きくなり自分ひとりでもしっかり歩けるころになると、エンジンの部分が前に突出しているバスが走り始めた。このバスにはたしか「車掌さん」がいて、乗った人からお金をとり、切符を配っていた。(そういえば、あの切符が東でほしくてよくおもちゃ屋で探したものでしたね——)

バスもだんだんスタイルを変え、からになり、だんだん車掌さんもいなくなり「ワンマンバス」などというようになった。この「ワンマンバス」も出はじめのころは、車掌さんが乗ってたりして、小学生の私にはバスを降りるにはどうしたらよいかわからず、ボタンを「キンコーン」とならしてしまい、車掌さんに注意されたこともあった。そして車掌さんがいなくなったと思うと、座席の配列が変ってきた。お見合バスから観光バスのようになったのである。

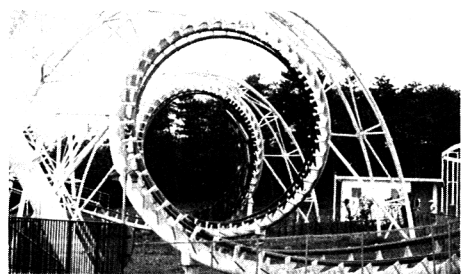
そういえば、バスのスタイルが変わったのはよくわかるのだが、電車の変化にはまるで気がつかなかった。あえて申せば、「新幹線」というものができ、うさぎの様な顔と蛇の様なスマートさからくる車体で、関西方面への移動時間が短くなったということと、こちらは座席が、ボックス式からお見合式になりつつあるということであろう。(しかし、なぜ電車には「シルバーシート」があってバスにはないのでしょね。)

ここでちょっと座席の配列の方に脱線したいと思うが、バスがお見合バスから観光バスのようになったのは、女性目から見るとある程度のチカン防止になるし、また、1人1個の席をもらうことにより(座っている人だけ感じるのであるが)ゆったりとした安心感というか、やすらぎを感じる。それに対し、電車がボックス式からお見合式になったというのは、スペースが広くなり人がたくさん電車に乗れ

るという利点が出てきたと思う。バスが乗り心地というものと考えて改良されているのに対し、電車はいかに多く人を乗せて運べるかということ考えたのであろう。(よく考えるとバスの運賃というのは、電車のそれに比べるとずいぶん高い!)

また話をもどって、乗物といってもちょっと種類はちがうが、一昨年の夏那須で乗ったものに(名前は定かではないが)シャトルループとスクリュースターなるものがある。これは世に言うジェットコースターの一種であるのだが、これらに乗った感想といえばまさに心臓がオニオン位に縮まった様である。特にシャトルループというのは、地上50m以上も除々に昇っていき、後ろから急速に降下し始め、一回転して昇っていく。その昇りきった所で一時停止するのであるがその時の光景は今でも忘れない。生憎と後ろから2番目に座ってしまった私(いわゆる上から2番目となるのである)は、地面と身体が平行となり、隣りにも前にも人はいるのだがまるで目にはいらず、恐ろしいほどの孤独感を味わったものである。(これらに乗る前に男の人たちはトイレによったのです。)

最近では自分で車を乗り回している。免許を^いた^だい^てからもう1年と3ヶ月余たったのであるが、いまだに「若葉マーク」が車体で輝いている。別に1年以上の人は若葉マークをつけて走っていけないというきまりはないではないか。それにどこかにぶつけた時の言い訳にもなる。「だから若葉マークがついてるのよ」って。そういうわけで去年助手席のドアをとりかえるほどぶつけてしまったのである。しかもボーナスの前の日に。(あのボーナスをもらう前に、すでに使い道の決まってしまった落胆さは経験したものにしかわかるまい!)



今でも忘れられない乗物・ジェットコースター

(統計課・森戸利恵子)

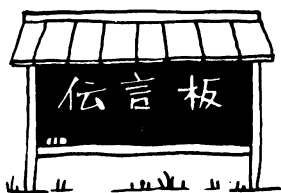
【新着資料案内】

この資料は、昭和57年12月中に行政資料室に到着した主なものです。ご利用下さい。
行政資料室 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2668)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央官公庁関係		茨城の工業	
昭和55年 国勢調査報告解説シリーズNo2 都道府県の人口 その5 秋田県の人口	総 理 府	昭和56年 社会生活基本調査結果概要 (茨城県分)	統 計 課
” その8 茨城県の人口		”	”
昭和55年 国勢調査報告 従業地・通学地集計結果		昭和56年度 国民健康保険事業状況	医 療 福 祉 課
日 本 の 統 計		昭和56年度 老人等医療費支給制度事業状況	”
昭和55年 国勢調査報告 別巻 我が国の人口集中地区		国民健康保険疾病分類統計表	”
昭和55年 国勢調査報告 第2巻 基本集計結果(1) その1 全国編		昭和56年度 国民年金事業年報	保 険 課
昭和55年 国勢調査報告 第3巻 基本集計結果(2) その2 山形県		試験研究成果から普及に移せる技術	改 良 普 及 課
” 岐阜県		昭和56年度 農作物有害動植物発生予 察事業成績年報	”
” 徳島県		昭和56年度 茨城県歳入歳出決算書	出 納 事 務 局
1982 国際統計要覧		”	昭和56年度 決算に関する付属書類
昭和57年版 国民生活白書	”	昭和57年度 社会教育の現状	教育庁社会教育課
昭和57年版 原子力白書	”	県内市町村関係	
昭和57年版 わが外交の近況	”	昭和55年 国勢調査報告	水 戸 市
昭和56年度 社会教育調査速報	”	日立市の統計	日 立 市
昭和57年版 厚生白書	”	昭和56年 統計さんわ	三 和 町
関東の畜産統計(昭和57年)	”	七会村第2次総合計画	七 会 村
昭和56年 鶏卵流通構造調査結果報告	”	都道府県関係	
食料需給表(昭和55年度)	”	昭和56年 青森県統計年鑑	青森県統計課
関東甲信越静地域経済概観	”	昭和55年度 秋田県県民所得統計	秋田県情報統計課
昭和57年版 運輸白書	”	昭和56年 栃木県鉱工業指数年報	栃木県統計課
昭和56年度 郵政統計年報 総括編	”	昭和56年度 学校保健統計調査結果概要	群馬県統計課
地方財政要覧(昭和57年)	”	昭和56年 工業統計調査結果報告書	千葉県統計課
茨城県関係		昭和56年度 農業基本調査の結果概要	”
窒素・りん処理対策の手引	”	昭和56年 東京都鉱工業指数年報	東京都商工統計課
茨城県の公害・環境凶説	”	昭和56年度 学校保健統計調査結果概要	東京都人口統計課
主要施策の成果に関する報告書(昭和56年度)	”	昭和57年度 学校基本調査報告	”
昭和57年度 県 税 便 覧	”	昭和55年度 県民所得推計報告書	神奈川県統計管理課
茨城県税務統計書(昭和56年度)	”	統計グラフでみる新潟県	新潟県統計資料室
昭和57年 消防防災年報	”	昭和57年度 学校基本調査報告	富山県統計情報課
茨城県石油コンビナート等防災計画	”	昭和55年 富山県統計年鑑	”
” 附属資料 規程編	”	昭和55年度 富山県民所得報告書	”
” ” 事業所要覧	”	昭和55年度 石川県民所得	石川県統計情報課
		昭和56年 長野県の工業	長野県情報統計課
		昭和56年 長野県鉱工業指数	”
		昭和55年 県民所得推計結果	”

【新着資料案内】

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
昭和57年度 学校教育統計調査報告書	静岡県統計課	昭和55年度 県民所得推計結果の概要	香川県統計調査課
昭和58年版 愛知県勢要覧	愛知県統計課	昭和56年度 学校基本調査結果報告書	佐賀県統計課
昭和56年度 愛知県民所得簡易推計結果	〃	昭和55年度 長崎県の県民所得	長崎県統計課
昭和55年度 三重県民所得推計結果	三重県統計課	昭和56年度 学校基本調査報告書	熊本県統計調査課
昭和55年度 大阪府民所得統計(速報)	大阪府統計課	熊本県の経済(県民所得推計報告)	〃
昭和57年度 兵庫県内の学校	兵庫県統計課	昭和57年度 学校統計	大分県統計課
昭和55年度 県民所得推計報告書	奈良県調査課	宮崎県の県民所得	宮崎県統計課
昭和55年度 和歌山県民所得	和歌山県統計課	昭和57年 沖縄県勢要図	沖縄県統計課
昭和56年度 学校基本調査, 学校保健 統計調査結果報告書	鳥根県統計課	昭和56年 沖縄県の工業	〃
昭和55年度 県民所得推計結果の概要	〃	昭和55年度 県民所得統計報告書	〃
第27回 広島県統計年鑑	広島県統計課	公社・会社・団体等関係	
昭和56年 山口県の工業	山口県統計課	コンピュータ白書 1982	(財) 日本情報処理 開発協会編
		通信回線の自由化を迎えて	(株) コンピュータ エイジ社



新刊統計書 予約受付中

茨城県統計協会では、現在、下記の昭和57年(版)統計刊行物の予約を受け付けております。職場に、家庭に、あるいは教材にぜひ一冊お備えください。

昭和57年 茨城県統計年鑑

茨城県の全貌を網羅した唯一の総合統計書

- ◆規格 B5判 クロス張 約360ページ
- ◆頒価 5,500円

昭和57年版 茨城県勢要覧

県勢の概要を統計でみる資料豊富なコンパクト統計書

- ◆規格 B6判 約180ページ
- ◆頒価 570円

茨城県のすがた'83

一目でわかる茨城のカラー全県地図, 主要統計グラフ他

- ◆規格 B2判 16折(仕上りB6判)
- ◆頒価 310円

昭和56年 茨城県事業所名鑑

初の刊行。県内全市町村の27,000事業所を収録(従業員10人以上)

- ◆規格 B5判 約400ページ
- ◆頒価 2,000円

申込方法

別途配布しております申込書により、下記にお申し込みください。

- 各市役所, 各市町村役場の統計係
- 茨城県統計協会

〒310 水戸市三の丸1-5-38, 茨城県企画部統計課内

〔電話〕 代表 0292-21-8111 (内線) 2651

直通 0292-21-5505

詳細については、お気軽に協会にお問い合わせください。

お申し込みはお早めに! 茨城県統計協会